

「新庄自然に親しむ会」の紹介と入会のご案内

2020年(令和2年)版

1、「新庄自然に親しむ会」(略称:SSK)はどんな会なの…

- ① 「新庄自然に親しむ会」は昭和32年(1957年)10月11日に新庄市役所職員の親睦団体として発足し、今年で創立63年目になります。
- ② 当時は新庄市職員しか入会できず、一般市民は「会友」として参加できたようです。現在は新庄市役所を離れている様々な職種の会員が在籍し、異業種間の交流の場にもなっています。
- ③ 私たちの会SSKは登山もしますが、「滝めぐり」などのハイキング、「測量遺産の史跡探訪」、「新庄の夜景と星を観る会」、「初釜のつどい」、「早春のかんじきトレッキング」など「自然に親しむ活動」を展開しています。会員以外の方でも様々な活動に参加して頂いています。
- ④ 山が好き、自然が好きという方ならどなたでも入会することができます。山登りをしたい人、体を動かして体力と健康増進を求める人、高山植物の花々を愛でたい人など大歓迎です。

2、私たちの山の会SSKの特徴は…

- ⑤ 私たちSSKの特徴は、なんと自前の「山小屋」を持っていることです。
「山小屋」は「杓蔵山荘」といいます。でも山小屋の管理は、新庄市はもちろん行政機関からの財政的な支援はなく、会員からの会費でなんとか維持・管理・運営をしていますが、築50年以上経過した「山小屋」も損傷が数多く目立ち、その維持管理はかなり厳しいものになっています。
- ⑥ 会の運営は年会費5000円と山荘宿泊協力金など岳人から寄せられた善意を原資に、熱湯の容器を置いて焼けはがれた床の塗装補修、薪の補充、山荘周辺の清掃維持管理などの費用に充当し、杓蔵山荘に訪れた方が少しでも山小屋での快適な時間を過ごして頂けるように努めています。
- ⑦ 整理整頓に心掛けた杓蔵山荘の佇まいと共に、近接する「エコトイレ」も自慢のトイレです。訪れる県内外の岳人からはトイレも含めて日本一キレイな「山小屋」と称賛の言葉を頂いています。
- ⑧ 新庄の観光資源は何か？ と問われたら迷わず「杓蔵山荘」から眺める新庄盆地ではないかと答えます。春には田んぼに水が張られて鏡のような景色、晩夏には黄金の絨毯が敷かれた稲田、晩秋には氷河の如くに覆い隠された新庄盆地の雲海、こうした自然界のドラマに立ち会える地点が「杓蔵山荘」であり、私たち新庄市民の自然界から与えられた宝物であると思います。

3、あなたもSSK入会し、共に自然に親しみませんか…

- ⑨ 老化は「足」からと言われますが、健康増進と自然を親しむ思いを共有する異業種の仲間とのふれあい。そこには人生の新たな発見があります。自然に親しむことにより自然界に繰り広げられるドラマに立ち会えることができ、生きている事の充実感や達成感に満ち溢れた時間を共有できるものと思います。
- ⑩ あなたも「新庄自然に親しむ会」に入会し、わたし達と一緒に自然に親しんでみませんか。

4、お問い合わせ先

新庄自然に親しむ会 事務所：〒996-0057 新庄市大町12-12 佐藤光三方
事務局：今田敬一 090-7565-6961
齋藤利夫 080-5564-0492